

市民と行政のパートナーシップにより魅力あるまちづくりを推進するため、地域の活性化や課題解決に向けた市民の自主的な活動を対象に、市民協働によるまちづくり事業補助金を交付しています。

令和7年度に本補助金の交付決定を行った5事業について、ご紹介します。

なお、令和8年度市民協働によるまちづくり事業補助金の対象事業計画の募集については、広報ぬまた2月号をご覧ください。

事業名「利根沼田ダンスフェスティバル」

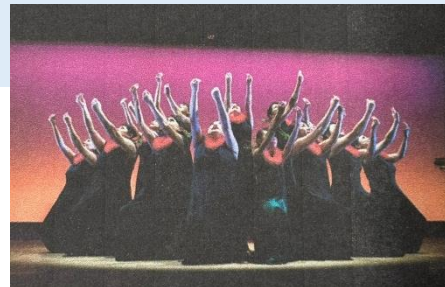
団体名：利根沼田ダンスフェスティバル実行委員会

- 事業の目的：**
- ・ 利根沼田地域の多彩なダンス団体の存在・活動・魅力を地域に発信する。
 - ・ ダンス愛好者の地元におけるステージ発表の場の創設と地域の魅力向上。
 - ・ 幅広い世代にアプローチし、さらなる愛好者を増やし、地域の活性化につなげる。
 - ・ それぞれの団体の横のつながりの機会とし、既愛好者の新たな励みとする。

事業の内容： 11月9日(日) 13:30~17:00
利根沼田文化会館 大ホール 入場無料
・ 参加団体7団体

事業の効果： さまざまなジャンルのダンス団体が一堂に会し、利根沼田居住の若年層からシニア層と幅広い年代の愛好者が新たな発表の場を得た。イベント開催当日はもとより、メディアやSNSを利用して周知することで地域の魅力発信につなげることができた。

今後の事業展開： 次回開催を希望する声が多いことも踏まえ、1年半に1回の頻度で開催していく予定。
・ 幼児~20代前半の層への働きかけとコンテンツの充実を図る。



事業名「NUMATA HAWAIIAN FESTIVAL」

団体名：手づくりの輪

事業の目的： フラダンスやウクレレを愛する人々に発表と交流の場を提供し、文化活動の活性化を図るとともに、沼田市の自然や観光資源の魅力を広く発信し、地域の賑わい創出や観光振興にも寄与することを目的とする。

事業の内容： 県内外のフラダンスチームやウクレレバンドによるステージパフォーマンスのほか、ハワイアンフードや雑貨の販売を通じて、来場者にハワイの雰囲気を楽しんでいただいた。世代を問わず多くの方々にハワイ文化に親しんでもらう機会となった。

事業の効果： イベント当日は多くの来場者で賑わい、会場は終日活気に満ちていた。飲食・物販ブースはいずれも盛況で、出店者からは「売上が良かった」「次回も参加したい」との声が多数寄せられた。観覧や体験を通じてフラダンスやウクレレへの関心が高まり、文化活動の促進や地域交流の場としても大きな効果があったと感じている。

今後の事業展開： 今年は準備期間が短かったため、ハワイアン関連の出店者が思うように集まらない課題があった。今後は各地のハワイアンイベントに足を運び、雰囲気や運営の工夫、出店者とのつながりを学びながら、次回開催に活かしていきたいと考えている。来年は出店数の充実を図り、より多くの方に楽しんでいただけるイベントを目指す。



事業名「わくわくみっけ！夢さがし登校日」

団体名：利根沼田ミライフプロジェクト

事業の目的：地域の子供たちに、「好きなことを仕事にする楽しさや、働く大人の姿」を伝えることで将来の夢や職業観を育む。また、地域の企業、店舗と子供たちをつなぎ、沼田市の未来を担う人材の育成と地域活性化に寄与する。

事業の内容：日時：8月13日(水) 10時～16時
会場：沼田市保健福祉センター
内容：お仕事体験ブース（多種多様な仕事）16ブース
企画：もち投げ、スタンプラリー、プロスポーツ選手交流

事業の効果：・子供たちから「将来やりたいことを見つけた」という声が寄せられた。
・高校生ボランティアが主体的に活動し将来を考えるきっかけになった。
・地域の大人と子供たちが直接交流し、世代を超えたつながりが生まれた。

今後の事業展開：今後も継続開催し、地域の子供たちの夢やキャリア教育の機会を広げたい。出展者や高校生ボランティアのネットワークを強化し、より多様な体験や成長の機会を提供できるようにする。



事業名「第2回 天狗の里ワクワクまつり」

団体名：いけだワクワク倶楽部

事業の目的：地域住民の連携と交流の場をつくり、地域住民同士の絆を強化させるとともに地域への愛着の醸成を図る。また、地域外からの来場者に池田の自然と景観の魅力を体感していただく。

事業の内容：日時：5月4日（日・祝）10時～15時
会場：池田ふれあい広場（旧サラダパークぬまた）
概要：キッチンカー、ワークショップ、地域の店舗や農家による販売、ロードバイク・キックバイク体験、木育体験、ことば探しゲーム、マ스つかみ体験、餅投げ、ステージ発表等の実施。

事業の効果：活動を通じて、池田地区や池田ふれあい広場のPRをすることができた。このイベントに多くの地区住民や中学生、地域外の方々に関わり、人と人との交流が生まれた。人口減少が著しい本地区において、地域の活気を取り戻す一助となった。

今後の事業展開：初めての実施だったため補助金を活用して開催したが、今後は自主運営に向けて財源確保を行い、継続実施できるよう検討していきたい。



事業名「みんなあつまれぬまたのひろば」

団体名：特定非営利活動法人ミニヨン・スター

事業の目的：街なかに市民がふらっと安心して立ち寄れる場所、誰でも集まれる憩いの場所を作る。
沼田市の情報発信基地となる。

事業の内容：高齢者や障害者・子育て中の親子が安心して集まれる場所、学生がふらっと立ち寄れる場所、観光客に沼田のことを知ってもらえる場所の設置。

事業の効果：街なかに市民がふらっと立ち寄れて、誰かと話ができる安心で安全な場所として定着し、多くの方が来ている。月一回の子ども食堂の時は多くの家族連れで大変賑わい、世代間交流もできている。沼田まつりや柳波まつり、えびす講などにも参加し、気軽に入れる休憩スペースとしても使っていた。多くの方々の憩いの場所となった。

今後の事業展開：誰でも気軽に立ち寄れる、安心、安全な憩いの場所として多くの方々に定着してきたが、現在の場所の賃貸期限が残り一年であるため、今後も継続していけるよう新たな場所探しが課題。今後、支援してくださる方も募集している。

